

令和3年度

予算のお知らせ

収入支出予算額

健康保険	21,670,466千円
介護保険	2,279,473千円

保険料率

	被保険者	事業主	合計
健康保険	47.5/1,000	47.5/1,000	95/1,000
介護保険	8.5/1,000	8.5/1,000	17/1,000

※健康保険は調整保険料率1.3/1,000を含む

当健康保険組合の令和3年度予算が令和3年2月16日の組合会において、可決されました。今年度は令和2年から続く新型コロナウイルス感染拡大による医療費の動向を見込んだ予算編成を行いました。

おもな収入

●健康保険収入

健康保険組合の収入のほとんどは、みなさまからの保険料です。

●保健事業費

みなさまが受けている健診や特定保健指導、健康づくりのための各種施策は保健事業費から支出されています。

令和3年度もみなさまの健康づくりを積極的にサポートいたします。そのため、厳しい財政ながらも前年度並みの19.0億円を見込みました。

●各種納付金

みなさまが納めている保険料の一部は、高齢者のための医療費として国へ納付されています。令和3年度は65～74歳の医療費(前期高齢者納付金)として42.3億円、75歳以上の医療費(後期高齢者支援金)として、47.2億円支出します。これは支出の約4割を占めており、健保財政の大きな負担となっています。令和4年度後半からは現役世代の負担を減らすため、後期高齢者の窓口負担割合が1割から2割に引き上げられる予定です(現役並所得者の3割負担は変更なし)。

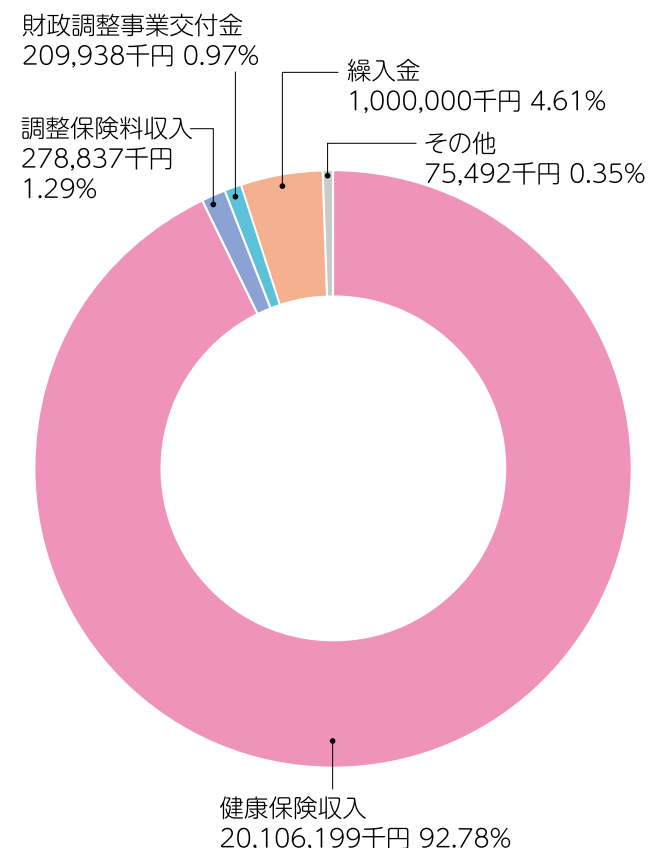
●保険給付費

みなさまがお医者さんにかかったときの自己負担(2～3割)以外の医療費や各種手当金などは、保険給付費から支出されます。昨年度は新型コロナによる受診控えや治療の先送りもあり、保険給付費はやや減少しました。しかし、治療の先送りは病気の重症化リスクをはらみ、新型コロナの治療にかかる医療費も引き続き懸念されること、さらに高額薬剤・医療技術の進歩による影響も加味し、令和3年度は93.5億円を計上しました。

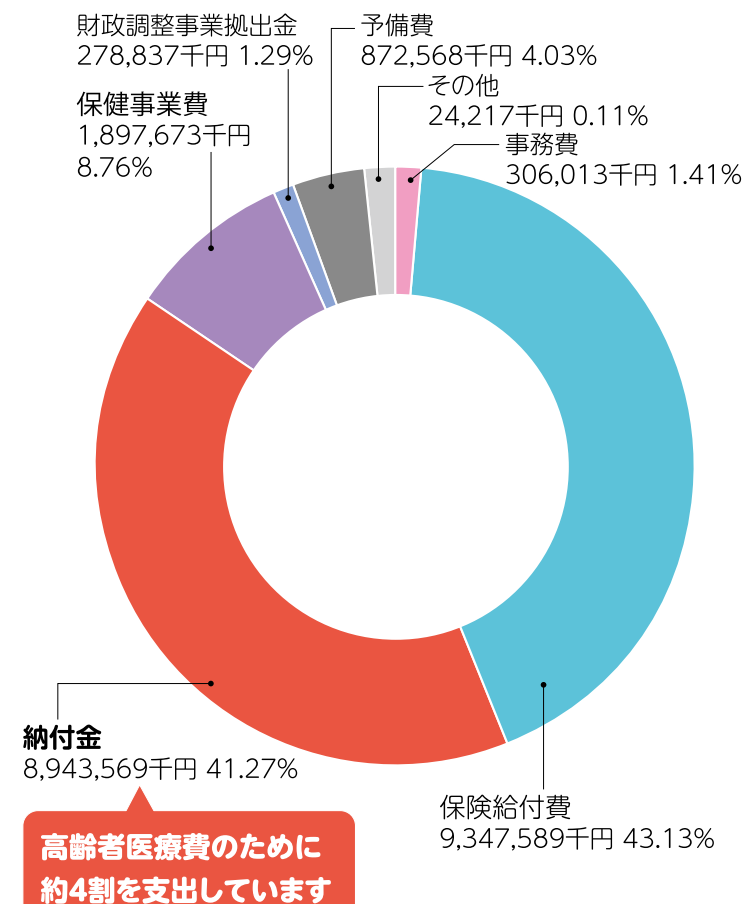


一般勘定

収入

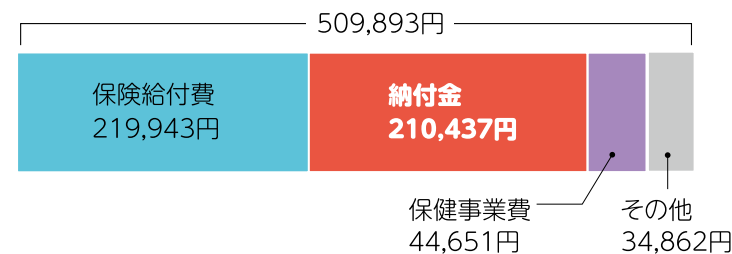


支出



高齢者医療費のために約4割を支出しています

支出を1人当たりでみると…

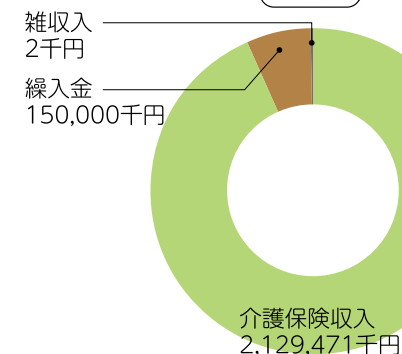


予算の基礎数値(一般勘定)

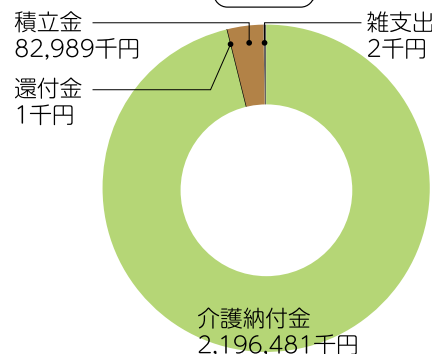
◎被保険者数	42,500人
◎平均標準報酬月額	354,983円
◎総標準賞与額	34,776,921千円
◎平均年齢	39.37歳
◎扶養率	0.55人
◎前期高齢者加入率	2.09%

介護勘定

収入



支出



健康保険組合では市区町村に代わり、40歳以上の人介護保険料を徴収しています。令和2年度から介護納付金に全面総報酬割が導入されており、収入支出予算額は22.8億円となりました。